

令和8年度人権教育年間指導計画（第1学年）

＜指導のための方針＞

- ① 「仲間と共に生きる」をテーマとする。
- ② 「思いやり」「協力」「個性の尊重」を中心として取り上げ、各教科や特別の教科道徳、特別活動、総合的な学習の時間等と関連付けた学習のまとまりを設定する。
- ③ 国語科におけるスピーチ、言葉の種類や意味の学習を基に各教科の学習を通し、互いの考えを尊重する態度や言葉のもつ意味を理解する。
- ④ 道徳科の時間では、思いやり、友情、生命の尊重、個性、礼儀、正義・公平について考え、互いのことを認め合い尊重していく態度を養う。
- ⑤ 行事を通して協力することの大切さを学ぶ。
- ⑥ 人権を尊重し「仲間と共に生きる」ためには何が大切なのかを考え、発表できるようにする。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学期のねらい	身近な人との関係から、人権に対する意識をもつ					個性を尊重する姿勢を養う					社会のしくみの中で人権を考える	
各教科	<p>国語 「スピーチ」 互いの考えを尊重しあう。</p> <p>家庭「よりよい衣生活」環境や資源に配慮した衣生活を送るための課題を見付けることができる。</p>	<p>社会「世界の諸地域」 様々な世界の人々の暮らしを知り、認め合う意識を育てる。</p>		<p>国語 「社会を明るくする作文」を書く。</p>	<p>保健体育 「体の発達」 男女の発育の違いを理解する。</p>	<p>音楽 「合唱」 協力する態度を養う。</p>		<p>国語 「グループ・ディスカッション」 話し合いによって自分の考えを深める。</p>	<p>英語 「Think Globally Act Locally」 国際支援の在り方について学ぶ。</p>		<p>家庭 「住まいの安全」 幼児や高齢者が安心安全に住むための環境を考える。</p>	
道徳		<p>「席を譲ったけれど」 本当の思いやりとは何かを考える。</p>	<p>「魚の涙」 差別や偏見をなくす。</p> <p>「いつもの教室の中で」 自他の行動に対して適切な判断力と人権を尊重しようとする態度を養う。 「いじめ防止授業」</p>				<p>「わかり合うために」 互いの立場や考えを尊重する態度を養う。 「いじめ防止授業」</p>	<p>「動物の命-私たちにできること」 生命の尊さを知る。</p>	<p>「差別の根底にあるものは？」 いじめを許さない心を養う。 「いじめ防止授業」</p>	<p>「むこう岸には」 他国の人を尊重し、世界の平和を大切にすることを養う。 「いじめ防止授業」</p>	<p>「心を届ける」 友達との心のつながりを大切にして高め合う態度を育てる。</p>	
特別活動	<p>「学級づくり」 ・人を大切にする学級づくりを考える。 ・行事を通して協力することの大切さを学ぶ。</p>	<p>「学級づくり」 いじめのない人間関係に大切なことは何かを考える。</p>	<p>「生徒会選挙」 社会のしくみを学び、参政権について考える。</p>			<p>「自分とは」 自分とは何かを考える。</p>	<p>「学級づくり」 行事を通して協力することの大切さを学ぶ。</p>		<p>「移動教室」 仲間を大切にする集団を生徒自らの力でつくる。</p>		<p>「まとめ」 仲間と共に生きることを考える。</p>	
総合的な学習の時間		<p>「校外学習」 コミュニケーション能力を高め、互いに協力して物事に取り組む態度を養う。</p>				<p>「自分を知る」 自己評価、自己PRを通して自己肯定観を高める。</p>			<p>「職業調べ」 職業の種類や内容、役割等を調べる。</p>			
その他の学校行事等		<p>「体育大会」 互いの良さを認め合い、協力する態度を学ぶ。</p>					<p>「合唱コンクール」 協力する態度を養う。</p>	<p>「人権週間」 ・社会を明るくする作文 ・校長講話</p>			<p>「卒業式」 尊敬・感謝の気持ちを表す。</p>	

